

1 電気って、どうやって“つくって”いるの?!

発電のしくみ

電気をつくるときに必要なものは、この2つです。① **コイル** ② **磁石**

自分で回しつづけるって、大変カモ!

コイルの近くで磁石を回すと、電気が発生するんだよ!

コイルには電気を通す金属の線「どう線」が何重にも巻いてありますが、これはコイルに流す電気の量を増やし、たくさん電気を発生させるためなんです。

発電所では、水や蒸気、風の力を使って、羽根車(タービン)を回し、つながっている**発電機**を動かして電気をつくります。

いろいろな発電方法

水で回す 水力発電
蒸気で回す 火力・原子力発電
風で回す 風力発電

これ以外にも、太陽光発電などがあります。

やれやれ、方法がいろいろあって、良かったカモ!

「中部電力公式YouTubeチャンネル」をチェック!

中部電力 公式YouTubeチャンネルでは、さまざまなテーマで動画を配信中!
実験や工作、まちがいさがしなど、家族みんなで楽しく学べる動画が盛りだくさん!
ぜひチェックしてみてください!

中部電力株式会社 YouTube 検索 <https://www.youtube.com/watch?v=Jey2tDgxmGU>

どこの発電方法でも電気のつくり方の基本は同じってわかったカモ!

でんきの科学館 浜岡原子力館からお届け!

親子で一緒に カンタン工作を楽しもう!

夏休み、おうちで楽しめる遊びといえば、工作。
2つともカンタンにできるので、ぜひ挑戦してみてくださいね!

おうちにあるもので“つくって”みよう!

**ストローで
ブレスレットを
つくろう!**

作り方

- ストロー1本をミニえんぴつけずりで最後まで切ずる。
えんぴつけずりの刃には注意しようね!
- 両端をからめるようにくると巻いたら、できあがり!

コードやケーブルをたばねることもできるよ!

よういするもの ストロー・ミニえんぴつけずり

何個かつくって長くないで、ネックレスにしてもかわいい!

**ビー玉で
コロちゃんを
つくろう!**

作り方

- アルミホイルの真ん中にビー玉をおき、左右からアルミホイルを三つ折りにたたむように包む。上下の両端は軽く折っておく。
アルミホイルの大きさが3cm×6cmくらいになるように包むと、つくりやすいよ!
- 1つの紙コップの中に1を入れ、もう1つの紙コップでフタをする。紙コップがはずれないように、テープでとめておいてもOK。
- 紙コップをタテ・ヨコに50回ほど振ると、できあがり!

少しなめになった坂などでころがしてみよう。おもしろい動き方をするよ。

よういするもの ビー玉1こ・紙コップ2つ
アルミホイル(10cm×8cmくらい)

マジックで目や口を書くとかわいいよ!

動きをするのが気になるカモ!

※お子さまは、必ず保護者の方と一緒に工作を楽しんでください。 ※えんぴつけずりの刃はさわらない、ビー玉は誤って飲みこまないよう、くれぐれご注意ください。